

令和8年度 8 月の南信州地域難病患者家族の会交流会(8.22)

全国パーキンソン病友の会長長野支部 令和8年度総会記念講演会
パーキンソン病治療薬研究発表会
 どなたでも参加できるオープンフォーラムです

参加費 無料
 要事前申し込み

2026 6/6 (土)
 14:00-16:00 (開場 13:30)

会場
 上田あきんどホール (上田卸組合会館)
 〒386-0041 長野県上田市間瀬町510-2

お申し込み方法
 会場のご参加申し込みはTEL・FAXまたはメールから
 TEL: 080-4920-9845 FAX: 0265-48-6614
 メール: k.hiragushi@amour.or.jp
 申し込み締切: 5月30日(土)

南信州地域難病患者家族の会
8月度交流会

第1部 パーキンソン病治療薬研究発表会録画視聴
 『鼻から投与できる夢のパーキンソン病治療薬開発!』
 講師: O-Force 合同会社 代表社員
 高知大学医学部特任教授 秋澤 俊史先生

第2部 語らい座談会
ポツチャクラブ



総会記念講演: 鼻から投与できる夢のパーキンソン病治療薬開発
 一夢の実現に向け昨を目指す

ごあいさつ
 大阪の南大学医学部在任時に世界で初めて加水分解酵素活性を示す酵素ペプチド (Catalytide) を発見し、もしかしたらアルツハイマー病治療薬になると大きな夢をみました。そして在任中の2018年8月に太平洋に面した高知県高知市にO-Force 合同会社を起業し、その後、高知大学医学部で研究を継続しています。酵素ペプチドがパーキンソン病治療薬にもなることも明らかとなり、ここ数年はパーキンソン病を主として研究してきました。その結果、酵素ペプチドを鼻から投与することによりパーキンソン病モデルマウスの症状を改善、オールの実験より人でも十分効果が出る事が判明しました。これまでは夢を追いかけ続けてきましたが、今は夢ではなく、実現できると思っています。これまでの夢とは違う新たなパーキンソン病の根本的治療薬となり得ると確信しています。

2024年の同会総会から先は福井支部まで各地で医学講演を行ってきました。2026年度は長野支部がスタートです。これまでの中村と乗り越えてきた死の谷や八方の山に比べ、我々には越えたいと思っていますが、残念ながらO-Force単独では不可能です。鳥取支部から「黒田組」という応援隊も結成され気力はいただいています。若い時でも働き続けるためには製薬企業の協力が必要です。今後、できる限り早期の治験申請を目指して内外の製薬企業と交渉していく予定です。南信生まれの私としては、青木幹に雪が降るまでに長野から峠を越えて太平洋に向けて、世界に勝負を出したいと思っています。

今後の治療薬開発は私達の研究成果を全て公開するのではなく、差別化を図ることも必要だと考えています。差別化を図るためには、製薬企業との連携が不可欠です。差別化を図るためには、製薬企業との連携が不可欠です。

**全国パーキンソン病友の会長長野支部総会
 記念講演会講師の高知大学医学部特任教授 秋澤俊史先生**

秋澤 俊史

